

ステージごとの研修目標(身につけたい資質・能力)[事務職員]

平成22年度

※ゴシック体は、行動規準表の文言から抽出した。

評価区分	評価の着眼点	ステージI (新規採用事務職員研修～)	ステージII (事務職員5年目研修～)	ステージIII (事務職員10年目研修～)	ステージIV (新任係長級事務長研修～)	ステージV (新任補佐級事務長研修～)
学校事務一般	事務処理に関する業務	責任を自覚し、迅速で正確な事務処理を行っている。	自己の役割を理解し、迅速で正確な事務処理を行っている。			→
	効率的・効果的な事務執行への工夫・改善			効率的・効果的に事務処理ができるよう工夫・改善を行っている。		→
	企画・計画の評価・改善				管理運営上の課題を踏まえ、学校事務に関する企画・計画について評価し、改善を行っている。	管理運営上の課題を踏まえ、学校事務に関する企画・計画について事務部門の責任者として、評価・改善を行っている。
教育活動の条件整備	積極的な実施	教育活動の充実に向けた条件整備を積極的に行ってい。	学校教育目標や学校の指導方針などを踏まえ、教育活動の充実に向けた条件整備を積極的に行ってい。	学校教育目標や学校の指導方針などを踏まえ、教育活動の充実に向けた条件整備等の提案を積極的に行ってい。		→
	専門的立場からの提案・実践				学校教育目標や学校の指導方針などを踏まえ、教育活動の充実のため、専門的な立場から提案・実践を行っている。	学校教育目標や学校の指導方針などを踏まえ、教育活動の充実や学校の教育環境の向上に努め、専門的な立場から提案・実践を行っている。
保護者、地域住民への対応	適切かつ円滑な対応	保護者、地域住民、その他来訪者への適切な対応を行っている。	保護者、地域住民、その他来訪者への適切な対応を行っている。	保護者、地域住民、その他来訪者への適切な対応を行っている。	保護者、地域住民、その他来訪者に対して学校の意見や考えを分かりやすく伝えるとともに、相手の意見も受け入れながら円滑な対応を行っている。	保護者、地域住民、その他来訪者に対して学校の意見や考えを分かりやすく伝えるとともに、相手の意見も受け入れながら円滑な対応を行っている。
児童生徒への指導	学級担任等との連携	児童生徒の指導にあたって、指導の目的や学校の方針について理解し、学級担任等との連携の重要性を認識し、適切な連携を図っている。	児童生徒の指導にあたって、指導の目的や学校の方針について理解し、適切な情報提供に努めるなど自らの役割を果たし、学級担任等との連携を図っている。	児童生徒の指導にあたって、指導の目的や学校の方針について理解し、適切な対応を行なうなど、学級担任等との連携を図っている。		→
	専門的な立場から関係者との連携				学校の課題・方針等をもとに、さまざまな情報に基づいて児童生徒の状況をよく理解し、専門的な立場から関係者との連携を図っている。	学校の課題・方針等をもとに、さまざまな情報に基づいて児童生徒の状況をよく理解し、専門的な立場から関係者との連携を図っている。
参画・経営	校務分掌への取組	迅速で正確な事務処理	担当する校務分掌について、責任を自覚し迅速・正確な処理をしている。	担当する校務分掌について、他の分掌や全体とのかかわりの中で自己の役割を理解し、迅速・正確な処理をしている。		→
	専門的知識を持ち工夫・改善			担当する校務分掌について、専門的知識を持って工夫・改善を行っている。		→
	関係教職員への適切な助言				事務部門の責任者としての立場を理解し、関係教職員に適切な助言をしている。	事務部門の責任者として、工夫や改善を積極的に取り組み、関係教職員に適切な支援、助言を行っている。
学校行事等への参画	役割の遂行・参画	学校行事及び児童会・生徒会活動等の意義を理解し自らの役割を遂行している。	学校行事及び児童会・生徒会活動等の意義を理解し、各分掌や全体のかかわりの中で、自らの役割を自覚し、遂行している。	関係教職員との連携を図りながら、建設的な意見を述べ、課題解決のため積極的に参画している。		→
	専門的立場からの提案・助言				学校行事等において専門的な立場から、提案・助言等を行うなど、積極的に参画している。	学校行事等において専門的な立場から、課題解決のために校長や関係教職員に提案・助言等を行うなど、積極的に参画している。
学校経営への参画	情報の収集と提供及び専門的立場からの参画	学校管理運営に必要な情報を収集し共有化を図るとともに、校長や同僚に情報提供している。	学校管理運営に必要な情報を収集し共有化を図るとともに、校長や同僚に適切な情報提供している。	円滑な学校管理運営のため幅広く情報を収集し、校長、教職員に伝えて情報の共有化を図り、専門的な立場から学校管理運営に積極的に参画している。	校長や教頭、関係教職員と連携を図りながら、学校管理運営上の課題解決に積極的に参画している。	校長や教頭、関係教職員と連携を図りながら、学校管理運営上の課題解決に積極的に参画している。
家庭・地域・関係諸機関との連携	各種事業への参加・参画	家庭及び地域との連携の重要性を認識し、各種事業に積極的に参加している。	家庭及び地域との連携を推進するために自己の役割を理解し、各種事業に積極的に参加している。	家庭及び地域との連携を推進するため、専門的知識や情報を持って各種事業に参画している。	開かれた学校づくりの観点から、家庭及び地域、関係機関との連携を推進するため、専門的知識や情報を持って各種事業に参画している。	開かれた学校づくりの観点から、家庭及び地域、関係機関との連携を推進するため、事務部門の責任者として、専門的知識の活用や情報分析を行い、各種事業に参画している。

## ステージごとの研修目標(身につけたい資質・能力)[事務職員]

平成22年度

※ゴシック体は、行動規準表の文言から抽出した。

評価区分	評価の着眼点	ステージⅠ (新規採用事務職員研修～)	ステージⅡ (事務職員5年目研修～)	ステージⅢ (事務職員10年目研修～)	ステージⅣ (新任係長級事務長研修～)	ステージⅤ (新任補佐級事務長研修～)
意欲・態度	教育的愛情・熱意	児童生徒に教育的愛情を持って接している。				
	教育的愛情					
	信念、熱意	正しい信念のもと、熱意をもって仕事に取り組んでいる。				
	意					
	人権尊重の精神	人権尊重の観点を重視し教育活動を行っている。				
	誠実・品位	誠実・品位	礼儀正しい態度で誠実に仕事に取り組んでいる。			
	公正	公正	かたよりがない見方・考え方で公正に勤務している。			
	法令の遵守	法令の遵	職務・勤務の在り方を自覚し、厳正に勤務している。			
	責任感・寛容性・協調性	責任感	責任を持って職務の処理にあたっている。			
	寛容性	寛容性	異なる意見・立場を尊重し、職務にあたっている。			
	協調性	協調性	同僚と協調して職務にあたっている。			
研修に対する意欲	研修	自己の能力向上のために、研究と修養に取り組んでいる。				